

設備システム科

Equipment System

★設備システム科とは

技術進歩の著しい昨今、私たちの周辺環境は大きく変化し続けています。設備システム科は、快適な生活環境を維持していくために必要な水道設備・空調(エアコン)・電気工事・防災・環境などの幅広い知識を習得できる県内唯一の学科です。卒業後の進路選択の幅も広がります。また、実技を伴う実習は徹底した少人数制で実施しています。

★実習内容

1年生は工業の基礎的な作業を行い、2・3年生は現場で実際に使用する実習機器・工具等を用いて、就職や資格取得に連動した実習を行います。

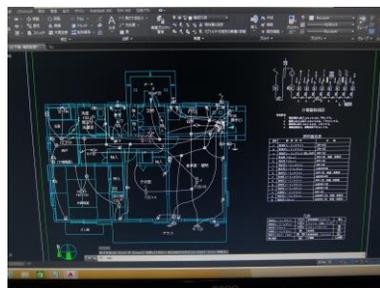
●電気工事実習



電気工事実習は実際に第2種電気工事士技能試験に対応できる基礎を身につけます。国家資格である第2種電気工事士は、2年次に受験チャレンジし、合格者も出ています。筆記と実技試験があります。

●製図(手描き・CAD)

三年間で製図(平面図のトレース)やCAD(パソコンで図面を作成するソフト)で設備図面を作成できるようになります。



●配管工事実習



鋼管を切り、90°エルボなどで接続します。(写真:上)仕上げは配管に水を流して、漏れがないかをチェックします。

●溶接実習



ガス溶接・アーク溶接・銅管の口ウ付け作業まで行っています。

●空気調和設備実習

快適な室内空気環境を維持するためのエアコンの原理や構造について学び、実習装置を使って詳細なデータを取流ことにより総合的な知識と技術を学ぶことができます。



※その他、機械加工実習・環境分析関係実習・自動制御実習(信号機の制御等)なども行っています。

取得を目指す3つの国家資格  第二種電気工事士・消防設備士・危険物取扱者

